

2022年10月20日

第157号

発行：日本臨床検査技師連盟  
 発行責任者：滝野寿・深澤恵治  
 編集担当者：日技連事務局

日本臨床検査技師連盟ニュース

# ◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

◇日臨技支部学会での活動報告

## 日臨技支部学会での活動報告

連盟では、日臨技支部学会において毎年、連盟ブースを設置しPR活動をしています。多くの方に、政治への関心、連盟の必要性をポスター、チラシ、ビデオ等で広報し、若い世代の方にも知っていただく活動をしています。

日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会  
 (第58回) 実施報告

令和4年10月1日(土)～2日(日)

2022年10月01日(土)～10月2日(日)の2日間、栃木県総合文化センターにて関甲信支部・首都圏支部医学検査学会(第58回)にて、日本臨床検査技師連盟活動を行った。

ハイブリットの開催となり800名を超える会員及び賛助会員、学生の参加があった。また、現地参加者も会員、賛助会員、学生を含め2日間で延べ400名の参加があった。

### 活動内容

24型モニターに技師連盟PR動画及び参議院特集のアニメ動画を流した。

意見広告「連盟をもっと身近な存在に」、18歳選挙「国に届け」、払込取扱票を配布した

### 4. 活動結果

1) 意見広告及び払込取扱票38枚、18歳選挙9冊との結果となった。

2) 開催県の学生に連盟ブースへ立ち寄っていただき動画を見ていただいた。

### 5. 考察

1) レイアウトの関係上、連盟ブースの手前から会場へ入る参加者が多く苦戦した。

2) ハイブリット開催での連盟ブースのあり方(どのようなやり方良いかなど)を考える必要があると感じた。

3) 参院選のアニメはなくてもよいと思った。

日技連 栃木県支部長 八木澤 壽

